

第 41 回 (令和 8 年度)

沖 縄 県 看 護 研 究 学 会
学 術 集 会 実 施 要 綱

公益社団法人 沖縄県看護協会

目 次

学術集会全体の構成（開催趣旨等）	1
1. 開催目的	2
2. 開催概要	2
3. 主な日程	2
4. 参加資格	2
5. 参加申込	2
6. 参加費	2
7. 演題応募	2
1) 投稿資格	
2) 演題申込方法	
3) 原稿提出方法	
8. 発表形式	3
1) 口演発表	
2) 示説発表	
9. 質疑応答	3
10. 発表資料の Web 公開	3
11. 発表データ提出	3
12. 研究倫理	4
13. 利益相反	4
14. 個人情報の取り扱い	4
15. 問い合わせ先	4
別紙 1 沖縄県看護研究学会 研究倫理ガイドライン	5

第 41 回 沖縄県看護研究学会学術集会 実施要綱

公益社団法人 沖縄県看護協会

学術集会全体の構成

【開催趣旨】

昨年度の第 40 回学術集会では、「多様化する医療ニーズに応える看護の視点」をテーマに掲げ、複雑・多様化する社会に応える看護の可能性を追求するとともに、これからの沖縄における看護のあり方や、持続可能な看護人材育成について考える機会となりました。

近年、医療・看護を取り巻く環境は、AI をはじめとするデジタル技術の進展や社会構造の変化により、大きな転換期を迎えています。看護業務の効率化や新たなシステム導入が進む一方で、対面による的確なアセスメントや、人の尊厳に寄り添う実践など、人を支える看護の本質的な役割は今なお重要であり、その価値をあらためて問い直すことが求められています。

こうした変化の時代においても、看護の質を維持・向上していくためには、看護職が専門性を発揮しながら継続して成長し、働き続けられる環境を整えていくことが重要です。少子高齢化や看護人材不足が進む中、若い世代の看護観や働き方への理解を深めるとともに、中堅層が専門性とやりがいを持ちながら働き続けられる環境づくりは重要な課題です。

そこで第 41 回沖縄県看護研究学会学術集会では、「**変化する時代に問い直す 人を支える看護の力**」をメインテーマに掲げ、AI・デジタル化が進む時代においても変わることのない、人に寄り添い、その人らしさや尊厳を支える看護の価値を再確認するとともに、看護実践力の向上と世代を超えた学び、人材育成について考える機会としたいと考えております。

【学術集会の全体構成】

本学術集会では、AI・デジタル化が進む時代においても変わらない「人を支えること」の本質を、多角的に捉える構成としております。

■ 特別講演 (10:00～11:30)

看護や医療における「人を支えること」の本質について学ぶ

■ ランチタイムセミナー (12:00～12:50)

病気療養や社会復帰を経験した当事者の立場から、「支えられる側」の思いを知る

■ シンポジウム (15:00～16:30)

「患者の声に寄り添い、共に考える意思決定支援 (ACP)」をテーマに、多職種の視点から実践を共有する

【学術集会の学びの流れ】

特別講演 → 看護・医療における本質を学ぶ

ランチタイムセミナー → 当事者の声から支援の意味を見つめ直す

シンポジウム → 現場実践としての意思決定支援を共有する

この一連の流れを通して、これからの看護のあり方を多面的に考え、実践につなげる機会としたいと考えております。

1. 開催目的

沖縄県内の看護職が日頃の実践や研究成果を発表・共有することにより、看護の質向上および看護学の発展に寄与することを目的とする。

2. 開催概要

主 催：公益社団法人 沖縄県看護協会

開 催 日：令和9年2月13日（土）

開催形式：会場開催および Web 配信

会 場：沖縄県看護研修センター・沖縄小児保健センター

3. 主な日程

内容	期日
演題申込締切	令和8年7月28日（火）
集録原稿提出締切	令和8年8月19日（水）
参加申込締切	令和8年12月11日（金）
発表データ提出期間	令和9年1月6日（水）～1月27日（水）
Web 閲覧期間	令和9年2月14日（日）～2月26日（金）

4. 参加資格

沖縄県看護協会会員、非会員、看護学生とする。

5. 参加申込

参加申込は、本協会ホームページ内の学会ページより行う。

申込ページ <https://www.oki-kango.or.jp/>

6. 参加費

区分	参加費	集録のみ購入
会員	3,000 円	1,000 円
非会員	5,000 円	1,500 円
看護学生	500 円	500 円

※参加費には学会集録代を含む

※納入後の返金はない

7. 演題応募

1) 投稿資格

発表者は沖縄県看護協会会員とする。

ただし、看護職以外で会員と共同研究を行った者は共同研究者として記名できる。

2) 演題申込方法

本協会ホームページの学会ページにある演題申込フォームから登録する。

申込時に以下の発表形式を選択する。

- ・口演発表
- ・示説発表
- ・どちらでもよい

※希望に沿えない場合がある。

3) 原稿提出方法

原稿の提出および査読後の修正依頼・返却は、電子メールにて行う。

提出書類は、指定のメールアドレス宛に添付ファイル（PDF 形式）で送付すること。

査読結果および修正依頼についても、電子メールにて通知する。

提出先メールアドレス：gakkai@oki-kango.or.jp

8. 発表形式

1) 口演発表

PowerPoint を使用した口頭発表とする。

発表時間：8 分（質疑応答除く）

2) 示説発表

ポスター掲示による発表とする。

発表時間：5 分（質疑応答除く）

9. 質疑応答

会場参加者

発表終了後、座長の進行により質疑応答を行う。

Web 参加者

Zoom のチャット機能で質問を投稿する。

投稿された質問は座長または担当者が読み上げる。

※時間の都合によりすべての質問に回答できない場合がある。

10. 発表資料の Web 公開

発表資料は Web 上で閲覧できる。

閲覧期間

令和 9 年 2 月 14 日～2 月 26 日

閲覧対象

本学術集会参加登録者

※資料の転載は禁止する。

11. 発表データ提出

発表者は以下の発表データを提出する。

提出期間

令和 9 年 1 月 6 日～1 月 27 日

提出方法

本協会ホームページ

学会ページの提出フォームからアップロードする。

提出形式

口演：PowerPoint

示説：PowerPoint

12. 研究倫理

研究発表は倫理的配慮を十分に行うこと。

特に以下を遵守する。

- ・倫理審査委員会の承認
- ・インフォームドコンセント
- ・個人情報保護
- ・対象者のプライバシー保護

※別紙1「沖縄県看護研究学会 研究倫理ガイドライン」参照

13. 利益相反

研究に関する利益相反の有無を明記する。

例：「本研究に関して開示すべき利益相反はない」

14. 個人情報の取り扱い

参加申込および演題申込により取得した個人情報は以下の目的のみに使用する。

- ・学会運営
- ・集録発送
- ・連絡

法令に基づき適切に管理する。

15. 問い合わせ先

公益社団法人 沖縄県看護協会

教育課 学会担当

TEL：098-888-3105

Mail：gakkai@oki-kango.or.jp

別紙1 沖縄県看護研究学会 研究倫理ガイドライン

1. 倫理的配慮の基本

人を対象とする研究においては、研究対象者の生命、健康、尊厳および権利を守ることが研究者の責務である。特に看護研究では、対象者が患者等の弱い立場にある場合が多いことを踏まえ、十分な倫理的配慮を行う必要がある。

2. 倫理原則

研究は以下の倫理原則に基づいて実施する。

- ・善行：研究対象者および社会に利益をもたらす
- ・無害：対象者に不利益・危害を与えない
- ・正義：公平に扱う
- ・誠実：正確で誠実な情報提供を行う
- ・守秘：個人情報保護を保護する

3. 研究対象者の権利

研究対象者には以下の権利がある。

- ・研究参加・不参加を自由に決定する権利
- ・十分な説明を受ける権利
- ・不利益を受けない権利
- ・プライバシーおよび匿名性が守られる権利

4. 倫理的手続き

研究実施にあたっては、以下を必ず行う。

(1) 倫理審査

所属施設の倫理委員会等の承認を得る。

倫理委員会がない場合は、相当する組織の承認を得る。

(2) インフォームドコンセント

研究の目的・方法・利益および不利益を説明し、自由意思による同意を得る。

(3) 個人情報の保護

対象者が特定されないよう匿名化し、データを適切に管理する。

5. 特別な配慮が必要な対象者

以下の対象者には特に配慮する。

- ・小児、未成年者
 - ・認知機能が低下している者
 - ・重篤な状態にある者
 - ・研究者との関係性により自由意思が制限される可能性がある者
- 必要に応じて代理同意を得るとともに、本人への説明も行う。

6. 論文に記載すべき倫理事項

原稿には以下を明記する。

- ・倫理審査の承認の有無

- ・同意取得の方法
- ・プライバシー保護への配慮
- ・不利益回避のための対応
- ・公表に関する同意
- ・利益相反の有無

7. 利益相反

研究に関連する経済的関係等については、利益相反の有無を明記する。

【例】：本研究に関して開示すべき利益相反はない。

8. 著作権・引用

文献・図表を使用する場合は出典を明記し、必要に応じて許諾を得る。